

第1回「未来医療を実現する医療機器システム研究開発事業」

研究開発プロジェクト 終了時評価検討会

議 事 要 旨

1. 日 時 2020年1月23日(木) 10:00~12:00

2. 場 所 経済産業省本館17階第5共用会議室

3. 出席者

(検討会委員) [敬称略・五十音順、※は座長]

柏野 聡彦 一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ
専務理事

※小林 直人 早稲田大学リサーチイノベーションセンター
研究戦略部門 副部門長、研究院 副研究院長

齋藤 拓也 正林国際特許商標事務所 副所長、弁理士

深田 一平 公益財団法人がん研究会がん研有明病院
乳腺センター乳腺内科 ゲノム診療部 医師

前田 祐二郎 東京大学医学部附属病院特任助教
ジャパンバイオデザイン共同ディレクター

(研究開発実施者)

岡本 淳 東京女子医科大学先端生命医科学研究所
特任准教授

(研究開発推進者)

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)

産学連携部長 竹上 嗣郎

産学連携部医療機器研究課長 仲山 賢一

(事務局)

商務・サービスグループ ヘルスケア産業課医療・福祉機器産業室

室長補佐(技術担当) 門川 員浩

技術係長 竹下 大輔

(評価推進課)

産業技術環境局 技術評価室

技術評価係長 浅野 常一

4. 配布資料

- 資料 1 「未来医療を実現する医療機器システム研究開発事業」研究開発プロジェクト 中間（終了時）評価検討会 委員名簿
- 資料 2 研究開発評価に係る委員会等の公開について
- 資料 3 経済産業省における研究開発評価について
- 資料 4 評価方法（案）
- 資料 5 「未来医療を実現する医療機器システム研究開発事業」研究開発プロジェクトの概要
- 資料 6 「未来医療を実現する医療機器システム研究開発事業」研究開発プロジェクト 評価用資料
- 資料 7 技術評価報告書の構成（案）
- 資料 8 評価コメント票
- 質問票
- 参考資料 1 経済産業省技術評価指針
- 参考資料 2 経済産業省技術評価指針に基づく標準的評価項目・評価基準

5. 議事概要

(1) 開会

はじめに、事務局より挨拶があり、本評価検討会の重要性等を発した。次に、研究開発推進者より挨拶があり、本評価検討会の成果をAMEDの次期中期計画等に必要に応じ反映させたい旨、発した。また、委員の互選によって、小林委員が本検討会の座長に選出された。

(2) 研究開発評価に係る委員会等の公開について

事務局から、資料2により、評価検討会の公開について説明がなされた後、本評価検討会について、会議、配布資料、議事録及び議事要旨を公開とすることが了承された。

(3) 評価の方法等について

評価推進課から資料3により、事務局から資料4、7により、評価の方法等について説明がなされ、了承された。

(4) 研究開発プロジェクトの概要について

事務局から、資料5、6により、「未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業」の概要について事務局から説明した。また、成果の代表事例として「安全性と医療効率の向上を両立するスマート治療室の開発」

について、研究開発実施者から説明した。主な質疑等は以下のとおり。

【スマート治療室の開発について】

- ・委員より、技術的困難度についての質問があり、研究開発実施者から、手術室内には膨大な医療機器があり、それらのアウトプットの規格がバラバラであり、それらを1つに統合し、かつ時間同期させることが主な技術開発課題である旨回答した。
- ・委員より、どのような医療施設でも対応できるのかとの質問があり、研究開発実施者から、国内のみならず発展途上国への導入も可能である旨回答した。

【当該事業全体について】

- ・委員より、特許出願の件数記載があるが、特許だけなのか、商標や意匠等の知的財産も含まれるのかという質問があり、事務局から後日に回答することとなった。
- ・委員より、標準化の取り組みの予定や実績についての情報はあるのかとの質問があり、事務局から公表可能な範囲で提供している旨回答した。
- ・委員より、終了後の事業化に関心があり、イノベーションを醸成する上でどれだけ貢献できたかに着目したいとのコメントがあった。
- ・委員より、全体は良くマネジメントされている。省庁間の調整についても着目して評価したいとのコメントがあった。
- ・委員より、全体としての着眼点は良いと考えるとのコメントがあった。
- ・委員より、この事業を評価する視点として次の3つに要約できると思われる、国民の医療・福祉への直接的効果、ビジネス化の可能性や実績、国の公費を投入して産業としての国際競争力の向上に貢献したかとのコメントがあった。

(5) 今後の評価の進め方について

資料8により、評価コメント票の提出期限を2020年2月7日とすることを確認した。また、第2回評価検討会を2020年2月13日に予定しているが、会議形式もしくは書面審議のいずれかについては委員長と事務局の検討の上で決定し、後日、委員等に連絡することとした。

(6) 閉会

以上

お問合せ先；

商務・サービスグループ 医療・福祉機器産業室 電話：03-3501-1562